



2022 JULY

7 THE RACING
PIGEON

Vol. 760

レース鳩

特集 / 2021年度 総合表彰式&懇親会を開催
令和4年度 八郷&伊賀 国際委託鳩舎タイトル発表

関東三大長距離レース特別座談会 第1弾

令和4年度東日本稚内GNベスト10座談会



22年度八郷国際鳩舎国際ウィナー 1,512羽中優勝

(実距離272.444K/分速1367.807m)

国際サクセス 1,681羽中7位

(実距離172.313K/分速1381.266m)

“NITTAマルキウィナー”

210Z17462 BC ♂

新田孝揮鳩舎作出(北宮城連盟・石巻連合会)

渥美富彦鳩舎委託(賛助会員)

*異母兄弟/15年秋伊賀連合会対抗レース300K優勝、同200K4位

表紙の鳩

世界的スーパーAPPの血が覚醒!

果たされた「再会」の約束!

22年度八郷国際鳩舎にてシングル2回のスーパーAPPが2羽誕生!

新田孝揮鳩舎(石巻連合会)&渥美富彦鳩舎(賛助会員)



●●●今度は新田さんの番! 八郷国際鳩舎での活躍おめでとう! ●●●

小野寺憲夫氏(南三陸/主催者・前列左から4人目)「新田さん、渥美さん、この度はおめでとうございます。母鳩が私作ということもあり、自分のことのようにうれしく思います。他にもシングル2回のCHをもう1羽作られました。それは両親ともにウチのトリで、石森さんの総合優勝鳩を産み出した筋でした。配合的にみたら選手、♀なら種鳩と思っていたら、渥美さんが八郷用に選んだようですね。結果的に活躍したのですから、それはそれで良かったのかと(笑)。さてこれで「3年連続」です。鳩レースは勝負事ですので、甘くはありませんが、来年も活躍鳩舎を出し、みんなで集まりたいですね」

田中 宏氏(上州/主催者・前列左から7人目)「新田さん、この度は優勝おめでとうでございます。血統を見ると、今回の勝利は仲間の協力の下で果たされたのだと思えましたね。あとは素晴らしい種鳩を譲ってくれたヤン・ヘルマンズ氏のおかげでしょう」

島村 正氏(チャンピオン商事社長/主賓・前列左から6人目)「おめでとうございます。精悍な顔、コンパクトにまとまった鳩体と八郷で活躍させるにはどういうタイプがいいのか、勉強になりました。特に300Kと700Kのダブルシングル鳩は、ダブルイン系での鳩作り参考にさせていただきます」

村井政勝氏(石巻連合会長・前列左から5人目)「おめでとうございます。渥美さんも元々は同じ連合会の仲間ですので、本当にうれしいです。多くの鳩仲間を東日本大震災で失ってしまいましたが、石巻連合会を名を全国に轟かしてくれたことは大きな希望です!」

石森三大氏(南三陸・後列左から3人目)「今回の主役鳩は2羽とも小野寺さんの種鳩が絡んでいたようで、うち1羽が私のRg総合優勝鳩と同系。全国を相手に活躍したので、小野寺さんの筋は間違いのないと強く思いました。来年は主役に戻れるよう頑張ります」

大石登志夫氏(花巻・前列1番左)「八郷国際鳩舎にて2羽が活躍し、いずれも小野寺さんの飛び筋だったようですね。私も昨年の主役・田中(宏)さんから素晴らしいトリを譲っていただきまして、新田さんの優勝鳩と似た筋。来年はこのラインで勝ち、主役といきたいですね」

木村孝男氏(岩沼・後列1番左)「新田さんと渥美さんの功績はすごいとしか言いようがありません。鳩作りに対する努力のたまものだと思います。若い方が多いとあって、今日は刺激、そして元気をたくさんもらいました。私も鳩レース、頑張ります!」

濱田英義氏(後列左から5人目)「新田さん、おめでとうございます。小野寺さんとは父(*濱田浩司参与)との関係で面識がありましたが、今回初めてお会いする方が多かったですね。皆さんから熱意、そして貴重な作出品まで頂きまして、ありがとうございます。鳩レース頑張ります!」

中田幸雄氏(埼玉南部)「おめでとうございます。新田さんにお譲りした「クランパー」の筋は、ウチでも優勝鳩が2羽できており、未だに大事にしています。この血は伊賀、八郷の両方で優勝鳩を産み出したわけですから、私も委託で頑張ろうという気持ちが沸いてきましたよ(笑)」



2年前に気仙沼ちゃんの宿「アインスクリ」に交わした「再会の約束」がついに実現した。昨年は、田中宏鳩舎が活躍し祝賀会を催すもコロナ禍の影響で再会できず…。そして去る6月4日、宮城県松島町にある「ホテル壮観」にて一堂に集り、22年度八郷国際ウィナー300Kの優勝鳩を作出した新田孝揮鳩舎を主役に盛大な宴が行われた。

活躍の連鎖は「3」に到達!

総合優勝は一度すると近いうちに2度目が果たされる。日本鳩界に長年あるこのジंकウスは個人に限らず、鳩仲間たちの間で生じることもしばしば。20年に50代の石森三大鳩舎がRgを制し、開催された祝賀会にて再会を約束したミドリ世代(*40代、50代)中心のあるグループ(*20年7月号「表紙の鳩」)にもこの現象が起きた。21年春に祝賀会の主催者、田中宏鳩舎が総合優勝2回の超銘鳩を誕生させる(*21年6月号「表紙の鳩」)と、今春にはその宴の出席者、新田孝揮鳩舎の作出鳩が八郷国際鳩舎の国際ウィナーにて優勝を果たし、勝利の連鎖を繋げたのだ。ニューヒーローは、前戦の国際サクセスで7位入賞を収めたAPPである。父親は中田幸雄氏から譲り受けた「クランパー」の娘を孫で作り、なんと直仔に伊賀国際鳩舎・連合会対抗レース連続シングル鳩、うち優勝1回のスーパーCHを産み出した銘種鳩だ。

一方、母親の小野寺憲夫氏作はダニール・ファンダイクの「デンヒル」やフェルケルク父子の「オリンピックサバイバー」(*オリンピアード中距離部門代表)、オリンピックソランジェの父」といった世界的スーパーAPPの血が多く絡み、またヤン&リック・ヘルマンズの基礎鳩「プロパー」の近親交配というところもありヤンセン、そしてガニールの血が非常に強く脈を打つ。

つまり優勝鳩自身、異種同系配合で作られており、新田氏的には系統の特性からスピード強化を目的にカップリングしたようである。そしてこの1羽を八郷国際鳩舎用に射抜いたのが、委託者の渥美富彦氏であった。

「渥美さんとは30年以上の友人。90年代後半から彼は仕事が忙しくなり、地元のレースに参加できなくなってしまう。辞めてしまっても寂しいな」と思い選手鳩を提供するから、国際鳩舎に委託してみても? と提案してみたんです(新田氏談)。

以来、「新田鳩舎作出、渥美鳩舎委託」という形で国際鳩舎に参加するようになった。とはいえアリンダは、あくまで新田氏主導。作られたヒナから渥美氏が「小さい」、あとは直感で選び、国際鳩舎

22年度八郷国際鳩舎国際ウィナー 1,512羽中優勝(実距離272.444K/分速1367.807m)
国際サクセス 1,681羽中7位(実距離172.313K/分速1381.266m)

“NITTAマルキウィナー” 210Z17462 BC ♂ 新田孝揮鳩舎 作出 渥美富彦鳩舎 委託

母 190Z17210 BC ♀

小野寺憲夫鳩舎 作出 新田孝揮鳩舎 使翔
19年秋100K2位
20年春100K4位、200K2位、
300K2位



- ▶ B12-6183813 B ダニー・ファンダイク 作翔
- ▶ 小野寺鳩舎種鳩 ノヨン1,772羽中優勝、キエブラン919羽中13位
- ▶ “プロア・アスダイフケ” B09-6323136 BC ダニー・ファンダイク 作翔
- ▶ 09年KBDB中距離若鳩Nエースビジョン賞7位
- ▶ B10-6284771 ダニー・ファンダイク 作
- ▶ “デン11”(09年KBDB中距離若鳩ナショナルAP賞5位/
“カニバル”近親&ヤンセン系の“プロパー”の孫)の娘
- ▶ 150A06741 BC 小野寺憲夫 作
- ▶ “フューチャーボーイ” BC フェルケルク父子 作
- ▶ “オリンピックランジェ”(09年オリンピックオールラウンド部門代表/※1)同腹の直仔
- ▶ 13LK11985 BC 横山孝治 作 14年千葉GP総合40位
- ▶ “カニバル”の孫×(上記“プロパー”×“マルティーン”娘)

“12ヤンセン364”
120X07364 B ♂ 父

NITTA 作出
直仔/15年秋伊賀国際鳩舎連合会対抗レース
300K優勝、200K4位
13年北宮城連盟300K3,890羽中総合3位
400K965羽中総合3位
全兄弟の直仔/13年春北宮城連盟
400K総合優勝
14年八郷・国際ダービー
400K2位
18年会長賞



- ▶ “松島” B07-6310385 B ルイ・ヤンセン 作
直仔/10年秋埼玉連盟中地区400K総合優勝
13年秋北宮城連盟300K総合10位
- ▶ “ラーテ・ブラウエンV2000” B00-6553131 B ルイ・ヤンセン 作
- ▶ “プリンセス” B03-6485765 BC ルイ・ヤンセン 作
- ▶ “クランパー”最高の娘
- ▶ “パノラマ” B07-6310328 BC ルイ・ヤンセン 作
- ▶ “ド・クランパー” B97-6952444 BC ヤンセン兄弟 作
- ▶ “ショーン・ゲシエルブテ”
B01-6365158 BC ヤンセン兄弟 作

※1 “オリンピックサバイバー”(ヤンセン系)×“カニバル”近親

22年度八郷国際鳩舎
オリエンタルカップ700K5位
国際ウィナー300K8位

210Z17404 BC ♀

新田孝揮鳩舎 作出
渥美富彦鳩舎 委託



- ▶ “スニージー”
NL15-1707039 W・ドブルイン委託 小野寺憲夫種鳩
同腹/下記“グランビー”(小野寺憲夫種鳩)
上記同腹の孫/“レジョナルゼファー”(20年7月号表紙)
- ▶ “ユレ” NL07-1821679 W・ドブルイン 作翔
ペロンヌ3,420羽中優勝 プールジュNPO8,548羽中2位
ボメロイル21,430羽中9位
- ▶ 基礎鳩“クライネ・ブラウエ”の直仔
異母兄弟/“キャメロン”の父方祖父“ジェローン”
- ▶ “ティネケ” NL11-1742359 ペロンヌ19,278羽中優勝
NPO中距離ナショナルAP賞4位&“アポロ”の直仔×
“オリンピックハリケーン”の母“フェアリーテール”
- ▶ “NITTAマルキV79”
170Z16504 B 小野寺憲夫 作 新田孝揮 使翔
17年秋300K2位、300K10位
18年秋100K優勝、200K3位 19年春200K6位、300K8位
全兄弟の直仔/“レジョナルゼファー”(20年7月号表紙)
- ▶ “レインマン” DV0634-15-2021
15年ベルジアンマスター206K7位
- ▶ 母/“オリンピックハリケーン”(“フェアリーテール”の直仔)孫×孫
▶ “グランビー” NL15-1707038 W・ドブルイン委託
ベルジアンマスター156K49位 同腹/上記“スニージー”

再びドブルイン系が勇躍!

に委託するというのが流れとなった。そして今回、「短中距離」「ワンソフト」、「AP」というキーワードが一つに——血統の力が再現されたことで憧れだった優勝を手にしたというわけである。大満足の2人であったが、実のところ同じ優勝でも総合表彰式での「謝辞あり」の優勝が真の目標。これまでの実績からすると彼らの視線は、「国際CH」ということだ。

新田氏と渥美氏はもう1羽、八郷国際鳩舎において国際ウィナーとオリエンタルカップの「Wシングルの」APを誕生させている。このトリは純に近いドブルイン系であり、源鳩「ブエリテール」(*ヘレマンズ&コイスターズの「ロツシー」×ズビネケ)の孫の3重近親にして、始まりの1羽——石森鳩舎の総合優勝鳩を産み出した「ユレ」×「ティネケ」の「直仔×孫」交配。N優勝2回の「キャメロン」を筆頭に世界的スーパーAPを多数輩出したことで、「APダイナミクス」と言わしめたドブルイン系の威力を見事に体現した形だ。

母鳩の「NITTAマルキV79」もまた短距離で6回ベストテン入賞したAP。「この血を固めたい」、そして鳩友・横山孝治氏埼玉中央からドブルイン系についてレクチャーを受けたことで、父鳩の所有者・小野寺氏協力の下、このペアリングが実現したようだ。そして初交配の21年生まれは、レインマンに至るまでの失踪率が「ゼロ」! 海越えであるオリエンタルカップの成果と合わせて国際CH攻略の布石となるか——2人のドブルインに対する期待が膨らんだことは言うまでもない。一方、今回の2羽然り、活躍の連鎖を陰で支えている小野寺氏の喜びと手応えも大きかったようだ。

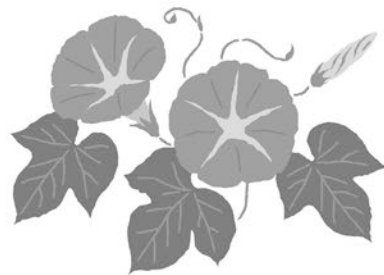
6月4日、その小野寺氏と前年の主役・田中宏氏の共催で新田氏らの祝賀会が開催。2年前に気仙沼ちゃんの宿「アインズくり」ここに交わした「再会の約束」が果たされたわけだが、むしろこの席で更新されたことは言うまでもないだろう。新田氏と渥美氏の果てなき夢の行方、そして石森氏や横山氏を始め、日本鳩界の未来を担う次世代が多岐の活躍劇に注目したい。

世界的スーパーAPの
血が覚醒!
果たされた“再会”の約束!
…24

新田孝揮鳩舎(石巻連合会)
渥美富彦鳩舎(賛助会員)



左:渥美鳩舎、右:新田鳩舎



令和4年度協会タイトル受賞者発表

2021年度総合表彰式&懇親会

2年の時を経て開催に漕ぎ着けた総合表彰式

国際委託鳩舎特集

令和4年度八郷&伊賀国際委託鳩舎タイトル発表!

令和4年度東日本稚内GNレース総合ベスト10入賞者座談会

レース特集

2022年GPレース概況&ベスト50

2022年地区Nベスト3血統紹介&分析

◆連載/在来系譜 第132回「稲妻号」

◆第4回 日本一の1年―第34回 日本最優秀鳩舎賞受賞鳩舎

◆シリーズ/第30回 賛助でエンジョイ! 村上若男さん

JRPA NEWS

●環境省に要望書を提出 ●日本伝書鳩協会と意見交換

●エクセレントプロジェクト認定鳩発表(令和4年4月~6月認定)

●迷い鳩の取り扱いについて

●ゆうパック運賃の目安

●改定版「迷い鳩輸送システム」について

●迷い鳩輸送持ち込み指定郵便局一覧

■2022年度春季レース成績&活躍鳩/関東南部連合会

■2022年度春季レース成績&活躍鳩/埼玉北辰連合会

■2022年度春季レース成績発表/埼玉三芳連合会

■発足5周年を目前にして活躍に拍車!北宮会

■連載40 四代目ゴールデンカップルのパワーがもたらした復活の2022!!/及川茂鳩舎

■長距離への熱い想いを桜花賞&GNで体現!/長妻優鳩舎

■(新)の寵児たちがついに日本初上陸!シノロニー進化の時!新井健仁鳩舎

■国際超長距離レース5回制覇!ベルギーの若き大チャンピオン!
キング・オブ・ロングデイスタンスの銘血で感動の世界へチャレンジ!!/チャンピオン商事

■アイ・パイ PIGEON / アイ・パイ電機産業

連盟 ニュース

西九州地区連盟/2022年度春季成績&活躍鳩血統発表

連合会便り 西陵連合会連合会(あさひ地区連盟)

■Q界広場/「サッカーのブラジル代表選手が、鳩パフォーマンス?」

「鳩の写真、いろいろ!」、「プレゼント鳩のお礼状が届きました」

■Q界トピックス/「全国ネットのテレビ番組が、次々と鳩レースを紹介」

「生花店の店前に鳩が巣作り」、プレゼント鳩コーナー

■所有権証再発行申請に関する公示